

7~9月

行/事/予/定

- 7月20日(土) ふしの川水系クリーンキャンペーン【榎野川流域】
- 7月21日(日) 参議院議員選挙【各地域】
- 7月21日(日) 健康づくり・絆・交流の輪グラウンドゴルフ大会【大歳小学校】
- 8月 3日(土) 第33回おおとし夏まつり【大歳地域交流センター】
- 8月24日(土) 第10回大歳地区三代交流グラウンドゴルフ大会【大歳小学校】
- 9月 7日(土) 鴻南中学校体育祭【鴻南中学校グラウンド】
- 9月 8日(日) 第13回山口市市民体育大会【維新公園ほか】
- 9月14日(土) 大歳地区敬老祝賀会【山口県総合保健会館】
- 9月21日(土) 大歳小学校運動会【大歳小学校グラウンド】
- 9月28日(土) 第6回交流列車おおとしまつり【大歳駅】

🏆 レノファ山口 🏆
 みらいふスタジアム
 での試合予定

7 / 20
 8 / 4, 24
 9 / 1, 14, 28

おとし かわの せ

Information

■ 最明寺の仏像調査

岩富にある最明寺のご本尊、阿弥陀如来坐像の文化財調査が5月末に行われ、福岡市博物館の末吉先生の指示のもと仏像を台座からおろし計測や写真撮影が行われました。最明寺は千二百年代の創建とされ、その後焼失し寛永(1624~1645年)ごろ法界寺の寿諫法師が再興したと伝えられています。調査時に像の光背に文字が彫られているのが見つかりましたが「?享保四巳亥七月吉日 再建立願主田中久右衛門」とあり伝承を裏付けるものではありませんでした。



■ 総合支援学校・鴻南中の皆さんが花壇を整備

6月6日、山口総合支援学校中学部と鴻南中学校の生徒さんが地域の環境美化活動の一環で大歳地域交流センターの花壇を整備してくれました。1時間ほどの作業のあと、お互いにあいさつを交わして交流を深めました。



花の苗は総合支援学校の生徒さんが育てたものです。

■ 大歳小学校児童が田植えを体験

晴天に恵まれた6月10日、大歳小5年生が田植えを体験しました。田んぼに苗をさしても手を抜いたら苗も抜けてしまい、意外と難しいという感想がよく聞かれました。



編集後記
 榎野川と吉敷川が合流する大歳の地形は大洪水に見舞われた岡山県真備町にそっくりと書きましたが、正確には2つの河川の合流角度は大きく異なっており、大歳では合流地点での洪水は起こりにくくなっています。それは明治中期に行われた「榎野川大改修工事」の結果です。私たちは洪水を防ぐための先人の努力に学んで、新たな洪水に備えたいものです。(武波)

まちづくりかわら版 おおとし

2019.7 Vol.58



防災特集

災害に備える大歳に

団長 豊嶋正典さん

藤本征巴さん

原田昂彦さん

災害への備えをどうするかが大きな課題となっています。頻発する地震や記録的豪雨の襲来など新たな大規模災害発生の条件が出揃い始めています。

「日常生活」からは遠い「まさかに備える」ためにも、大歳の災害に備える体制がどうなっているのかを正確に知っていきましょう。

災害対処の第一線に立つ消防団に新しい団員が誕生!

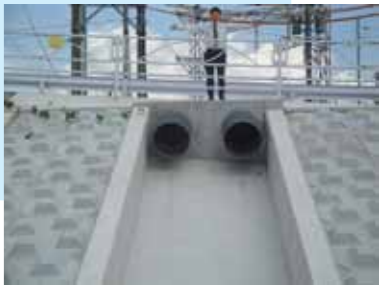
火事はもちろん災害に際して大きな役割を果たす消防団員のみなさん。本庁の消防隊の補助が主要な役割ですが、消火の第一線に立つことにより変わりありません。危険であればあるほど「連携した活動」が求められます。訓練や見回りなどの活動を通じて仲間意識を育み、「いざ出動」に備えています。昨年入団した藤本征巴さんの誘いで、今年原田昂彦さんが入団しました。二人は同級生で気心のしれた仲です。今後の活躍を期待しています。



三作の水門



1 設置工事中の石津橋排水ポンプ



石津橋ポンプ排水口

大歳の逆流対策 雨水排水ポンプ

大歳の水害は小河川や水路の水が本流(榎野川や吉敷川)に流れ込めなくなって逆流することから始まります。これに備えて石津橋の近く(設置工事中)と三作に排水ポンプが設置されています。榎野川や吉敷川に流れ出る所には水門があり、水量を調整していますが、本流の水高が増すと水門は自動的に閉じて、小河川の水はポンプで本流にくみ出されるようになっていきます。しかし、この汲みだしも本流の水位があがって排水口が塞がれると機能しなくなります。ポンプは氾濫が起こる時間を遅らせ、避難する余裕を与える減災機能を果たしていると考えて行動することが大切なのです。